

事業所(放課後等デイサービス)における自己評価結果(公表)

公表: 2020年 3月 2日

事業所名 なないろキッズホーム

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%		子ども一人ひとりが伸び伸び過ごしていけるように十分なスペースを確保しております。	
	2	職員の配置数は適切である	100%			見学の方に対して対応できる人員を確保しようと思っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%		今後も満足していただけるようにします。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%		毎日の申し送りで活動の振り返りを徹底しております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%			今後なないろキッズと内部監査をしていく予定で動いています。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%		研修会後に振り替える時間を作り、職員全員の知識の向上につなげています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%		送迎時や定期的に保護者の方と面談を行い、子どもの成長に合わせた療育・活動を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%		会議や申し送りでは、意見のいいやすい環境作りを心掛け、意見を出し合っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%		今まで経験したことがない様々な活動を取り入れています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%		放課後等デイサービス計画を作成後、保護者の方に確認して頂いています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%		朝に必ず話し合う時間を設け、職員全員で確認し合っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%		気付いたこと・気になったことなどがあれば細かく報告し、問題点は早急に解決するようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%		療育・活動の前後に確認し、子ども一人ひとりに合わせた療育・活動を行っています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%		保護者の方と密に話し合い一緒に支援の目標設定を行っています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%		管理責任者が出席するようにしています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%			利用者全員が来ているわけではないので対応できるようにしていきたいです。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	100%			今のところ必要な利用者がいない為、対応していませんが1度ご相談下さい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%			利用者全員が来ているわけではないので対応できるようにしていきたいです。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	100%			今のところそのような利用者はいませんがまだまだ未熟な部分なので改善していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%		積極的に研修に参加し、相互理解を深めるようにしています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	100%			申し訳ないですが時間の都合上出来ていないです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	100%			市が開いて下さっているものには参加するようにしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%		連絡帳だけではなく、送迎時に事業所での様子を細かく伝えたり、写真などで知らせるようにしています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%		ご家庭で出来る支援方法を具体的に提案するようにしています。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%		分からない方には、個別で説明させて頂いています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%		要望がありましたら、随時面談を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%		保護者会の開催を予定しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%		電話やメール、面談など保護者に合わせ問題を先延ばしにしないように心がけています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%		ブログなどを活用できる限り発信できるようにしています。	ブログが不定期になっているので更新頻度を増やしていこうと思います。
	35	個人情報に十分注意している				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%		絵カードやスケジュール表等を使い視覚支援を行っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	100%			申し訳ないですが時間の都合上出来ておりません。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%		避難訓練は月1回土曜日で行っています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%		定期的に避難訓練を行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%		責任者が月1で行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%		契約の時にお話しさせていただいています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%			医師からの指示書は頂いていないので今後改善します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している				